

かさおか

発行所
天理教笠岡大教会

かさおか編集掛
笠岡市用之江377
郵便番号714-0066
(0865)
電話 66-1311
FAX 66-1314



低床電車MOMO(岡山)

おつとめ奉仕者の増員

- ・一人ひとりが日々に真実を尽す
- ・布教によるおつとめ奉仕者の増加
- ・後継者講習会への参加による奉仕者の増加





福岩分教会 三 阪 ふく子

私は今回「こかん様に続く会」へ二度目の参加をさせてもらいました。

春学以来のおぢばを楽しみにしながら、バスに乗り笠岡大教会を出発しました。車中では、自己紹介とビデオを見ているうちにあっというまに天理へ到着しました。まずは、本部で参拝をさせていただきました。涼しい風がさあっと神殿を駆け抜けて、木と畳のすくいいにおいが帰ってきたんだと思わせませす。私はこの感じがとても好きで、本部の神殿へ来ると、一日ここへ座っていたいとよく思います。家の神殿とはまた違う空気があり、心が安らぎ、また頑張れそうな気持ちになります。また、私はにぎやかなおぢばしか知らないのです。こんなにも人の少ないおぢばは初めてで、とても新鮮でした。そして、とても久々の回廊ひのきしんは、ひざあてもして心を込め拭かせていただきました。

詰所では、夕方から懇親会をしました。笠岡に繋がる天理高校・教校学園高校の人も参加し、話

をしたり、ビーズでストラップなどを作りました。夜には、支部長先生よりお話をいただきました。教祖のことについて、どれだけ自分が知っているのか、どんな所が好きかという質問を投げかけられました。私にとつての教祖は誰にでも優しく、どんな人でも包み込んでくれる人だと思います。また、いろんな人の意見を聞いていると、表現の違いがあっても、みんな教祖に対する思いやこうでありたいなあという思いは同じでした。私の中の教祖への思いが大きくなっていることを感じました。次にみかぐらうた二節の「地と天とをかたどりて」この地と天はどちらが女？男？私は答えることができませんでした。そして、支部長先生は、わかりやすく、地球を例とし、お話ししてくださいました。地球が大切に守られ、雨を降らせ生命が育っているように、男の人が女の人を守っていて、そして、女の人は日々のいろんなことを肥にし、新しい命を育てていく。つまりは、経験をたくさんすることだと思います。このお話を聞いて、ただただ感動しました。私は、これから出来る事は欲張ってでもやらせていただこうと思いました。そして、少しでも教祖が望むような女の人に近付きたいです。

二日目は、朝づとめに参拝へ行きました。すごく眠かったですが朝の神殿は、空気が透き通っていて、とても気持ちよかったです。そして、みんな

なが楽しみににしていたUSJへ行きました。行きは渋滞に巻き込まれましたが、時間通りに到着できました。天気は良好とは言えませんが、とても楽しく遊ばせてもらえました。

この二日間は、私にとつても貴重な体験となりました。スタッフのみなさんもとても優しく、また次の行事の時も進んで参加させてもらおうと思います。



支部長様のお話を聞いて

服部分教会 福田 礼

教祖が天理の教えとして私たちに教えて下されたものの中にすわりづとめがあります。

そのすわりづとめの第二節、

「^{ちよ}とはなし

かみのいふこときいてくれ

あしきのことはいはんでは

このよのぢいとてんとをかたどりて

ふうふをこしらへきたるでな

これハこのよのはじめだし」

今回、支部長様はこのおぢの中に出てくる「地と天」についてお話し下さいました。

人間の体はたくさんのお守り・御守護の下に成っています。眼うるおい・ぬくみ・皮つなぎ・骨つばり・飲み食い出入り・息吹き分け・切ること・引き出すこと・男雛形・女雛形、これを教祖は十全の守護とお教え下されています。十全の守護の神様は男の神様と女の神様とが半分で、私たちはその守護の分量が少しづつ違うから、男女という性が別れてこの世に生まれてくるのだとお話し下さいました。

いざなみのみこと様の守護の理を頂いた私たちは女性、女雛形・苗代の理、つまり、「地と天」の地にあたります。地とは人間、その他数多くの生物が生きているこの地球になくはならないものです。すべてにおいて土台となる大地には、太陽のエネルギーや植物の種のように良いものも落ちますが、動物の死骸やフンなど悪いものも落ちます。それらすべてを吸収し分解して肥にし新しい命を産み出すのが大地です。人間の手では作り出すことの出来ない自然の壮大な力。そんな力の理が私たち女性にはあるのです。それは子を宿し産むということ。男性にはない女性の徳分です。この支部長様のお話を聞かせて頂いて、女性には誰にでも地球に広がる大地のように大きな心で自身にふりかかるどんな悪い出来事でも体内に取り入れて分解し陽気な心に変えて外に出すことのできる力があり、あとはそれを個々が形に表すだけ

だと思わせて頂きました。私もそうなのですが、人は他人からの指摘を素直に聞けず不足に感じて



しまう事があると思います。そんな時はその言葉を忘れないようにしておくだけでいいと思いません。人は何か良い方へ変わる時は、自分で努力する必要があります。人から指摘をもらった時はそれがヒントとなって新しい自分を見つけるチャンスだと私は思うのです。だから一時のいら立ちも自分の心が落ち付いた時に思い出して見れば素直に自分になじんで行動に表れてくると思います。こういう吸収と分解とをたくさん心の中で行える大地のような女性に私はなりたいたいと思わせて頂きました。そして私の母のように私もこの手に宝の花を咲かせたいと思いました。



談話室



車・十話

匿名

後部座席へ捨てんかい——

五、あい変わらず飲酒運転でつかまるオレ!

——金が惜しくないのならワシにくれ——

六、田舎に多いのんびり運転するオレ!

——後ろへズラーツと渋滞しても知らん顔。おめえの専用道路じゃなからうが——

七、イヌが車の窓から顔を出して、人をオレにしたような顔をしているバカ犬!

——飼い主の顔が見てえ——

八、警報機が鳴っているのに、無理に踏切を渡ろうとするオレ!

——命が惜しくないのか。事故を起こしたらその保険額は目から火が出る程ではすまんぞ——

九、田舎の高速道路、平常はスカスカによく空いている。なのに追い越しざまに左へ入るオレ!

——一般道じゃあるまいし、もう一寸ゆとりのある運転ができんのか——

十、最近はこの駐車場でも、身障者用のスペース

——捨てるなら火のついたまま、自分の車の

四、車の窓から、ゴミやタバコを捨てるオレ!

三、一般道路のトンネルは総じて照明が暗い。なのに点灯しないで走るオレ!

——危険じゃろうが——
(最近のトンネルの照明は明るくなっているが)

スがとってある。そこへ平気で止める健常者のオレ!

——お前が身障者だったらどうする——
めへくにいまいよいよばよき事と

をもふ心ハみなちがうでな 三号33

雪の宿

作詞 寺下宏一

一、音もなく 降る雪に

おそく 目ざめた 窓の白さに

おどるき 声して 旅の宿

銀婚まぢか 山陰の朝

二、音もなく くづれる

二人の愛を 引きとめる

昔のちかい 心のちかい

美作 奥津 雪の宿

三、音もなく 散る花に

思ひを はせる 恋い心

永久に 変わらぬ 我が思い

岡山 津山 因庄



30秒で世界を変えちゃうWEB新聞 - Windows Internet Explorer

http://www.teamgogo.net/webgougai/

30秒で世界を変えちゃうWEB新聞

まずは、半径 **3m** を変えてみよう。
そこから、世界が変わっていくって

マイ箸クラブ

やぞおま ちゃぞおま!

Don't make the chopstick above the dishes!

by hiromy

USING PART HOLDING PART TIP

1400万膳も削減!
割り箸やめて、洗い箸にしたら

林野庁によると、日本の割り箸の消費量は年間250億膳。一軒家を建てるための木材量に換算するとなんと2万軒分。全国に店舗を展開している居酒屋チエーンのマルシェ株式会社が全国800店舗で割り箸を洗い箸に変えたところ、なんと1年間で1400万膳もの割り箸の削減に成功。また、居酒屋中心の外食チエーンの水タミ株式会社も7月1日から全国600店舗で一斉に割り箸から洗い箸に変える予定。

マルシェ株式会社 <http://www.marche.co.jp>
水タミ株式会社 <http://www.watami.co.jp>

折れたパットがお箸に変わった……。
あなたのお箸は、松井!?イチロー!?

マイ箸を持ち歩いて、自慢しよう

ごはんを食べるときは、割り箸よりもマイ箸、ユア箸まで持って、お箸を貸してあげる。これで二膳分、森を守れます。お店に置いている割り箸が、竹で出来ていたり、日本の山を手入れする為に切った木(間伐材)の場合は、割り箸を使ってあげよう!

http://www.teamgogo.net/webgougai/top.html

インターネット 100%

スタート <http://www.teamgogo.net/webgougai/top.html> 移動 5 6:12

七月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいます
親神天理王命の御前に 会長上原理一 慎んで申し上げます

親神様には「とのよふな事をするのもみな月日 しんぢつよりのたすけ一ぢよ」と一列子供の陽気ぐらしを楽しみに 日々は天然自然のお働きを通して御守護下さっております事は誠に有難く勿体ない極みでございます 雷 地震 大風 水つき等に現して下さっておりますが それにより又苦しむ人が出てまいりますのは誠に残念でなりません 只一方では恵みの雨となっております事を思いますと 人間思案では計り知れない御守護を感じさせて頂きます 私共は成って来るのが天の理と「たんのうの心」で喜ばせて頂いておりますが 反省すべき所はしっかりと反省して世界一列救けたいとの親心に少しでも応えさせて頂きたいものと朝夕に御礼申し上げつつたすけ一条の御用の上に勤め励ませて頂いております

その中にも今日の吉日はたすけの元立てとお教え頂くおつとめをつとめる日柄でございますので 只今からおつとめ奉仕者一同世界の人々の救かりを願ひ 陽気に勇んで坐りづとめてをどりをつとめて七月の月次祭を執り行わさせて頂きます

今日の日を楽しみに寄り集い共にお歌を唱和し 改めて御礼申し上げ親の救けにお縋りする皆の真実の状を御覧下さいまして 親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

さて子供おぢば帰りを目前にして募集に準備にも忙しい中ではあります 単に子供達を連れ帰るだけでなく「帰って来る者に喜ばさずには帰されん」との親心も改めて思案し 遊びで喜ばす以上にどんな中でも喜べる心に少しでも成人して貰えるよう 仕込み丹精に力を注ぎ 道の後継者育成の起点とさせて頂く所存でございます 又夏休みや盆休みの間 子供との接点が増えるのを利用し 学生生徒修養会 英語講習会 野外キャンプ等も活用して 会話の機会を増やし たとえ僅かでも親の信仰を伝えて行く所存でございます しその為にも自らの信仰を磨ききたえるべくつとめや布教に はたまたつくし運びにと邁進させて頂く覚悟でございます

何卒親神様には親孝心一筋に真実をつくし切る皆の真実誠の心をお受け取り下さいます 子供おぢば帰りには事故怪我等無く喜び一杯にお連れ通り下さると共に 七、八が道の後継者育成ひいてはおつとめ奉仕者育成が大きく前進する一ヶ月になりますよう御守護お導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます

訃報

東濱十三雄氏

福順分教会長

七月二十日出直されました。

享年 六十七才



長雨が続いた西日本。梅雨があければ 猛暑となる予報で、こどもおぢばがえり期間中は、水不足等が予想される。この時期、おぢば特有の暑さに加え毎年の如く体力の減少を痛感させられるのだが、引率の原点、おぢば帰りの意味合いを再確認し、喜ばさずには帰らせん、をやの思いを行わないに映し、現代社会に希薄と化している互い助け合いの楽しさ、おもしろさを子供達に少しでも伝えることができたらと意気込んでいるが、どれだけ成し得ることが出来るか？！であるが、基本姿勢は持ち続けていきたい。馴れが狎れにならぬように・・・。

(ちよん)